

きたかみ未来創造会議

創造NEWS 2014 第1号

2014.8.6
第1回会議
未来創造会議
スタート
の巻

『平成26年度きたかみ未来創造会議』が8月6日（水）よりスタートしました。

この会議は、北上市総合計画（2011-2020）に基づく、市の取り組み及び進捗状況に関し、市民の視点から評価を行うとともに、より効果的・効率的な行政経営及び後期基本計画（2016-2020）策定に反映させていくために皆で意見を出し合う会議です。

今年度の会議スケジュールは、8/6、8/20、9/3、9/17、2/4、3/4の全6回となっております。

活発な議論のもと、よい評価、よい改善につながる会議となるよう、皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

<第1回会議の概要>

まずは北上市政策企画課より開会の挨拶がありました。次に、参加者全員1人ずつ自己紹介し、どんなメンバーがいるのかを皆で共有しました。

情報提供では、

- ・北上市総合計画、基本計画がどういったものであるのか。
- ・「きたかみ未来創造会議」が北上市総合計画の策定及び推進に関し意見を求めるための組織として設置されたものであること。
- ・会議の位置づけや今年度の到達点、会議のスケジュール等 について説明がありました。

次に6つの班に分かれ、グループでワークショップをしました。それぞれの分野において「北上の強み、弱み」を考え、付箋に書き出し、張り出す作業です。そして、グループ内で出た意見の中から「いいね」と思うもの5つに投票しました。

最後に、グループの発表者が投票数が多かった意見を皆の前で発表し、皆で成果を共有しました。

■次回

8月20日（水） 18：30～20：50

会場：市民交流プラザ

これから検討していく指標を選択し、評価指標の選択についてグループを超えて共有します。

※担当する分野の総合計画と現状の資料を事前に目を通していただくと当日、議論が行いやすくなります。可能な範囲で結構ですので、事前のご準備をよろしくお願いいたします。



一人ずつ自己紹介



総合計画の説明



グループでのワークショップ



みんなの前で発表

<皆さんのふりかえりシート>

- 参加者が多くて良かったと思う。
- 意見が活発に出てよかった。出やすい雰囲気があった。お茶、つまむものあるのはうれしい。
- 色々な方々の意見に興味が多く、楽しく取り組みました。
- 初めてで目くらったがおもしろい。
- 総合計画をしっかりと読めます。次回も楽しみにしております。
- 軌道に乗るまで時間がかかった。お茶が汗をかくので、テーブル拭きがほしい。
- 質問です。施策への評価指標が数値のみなのですが、文章による指標を作成する予定はありますか。数値では評価できない部分が課題となっているように見えます。実施計画は何を見ればわかりますか？
- 25年ぶりに北上に戻って生活を再開したせいもあり、議論の早さについていけない部分もありました。次回までに北上について勉強し直すつもりです。
- 最初の説明が難しくついていけなかった。初回だから時間をかけて丁寧に説明してほしい。
- いろいろな分野の方のご意見が聞けて良い機会になりました。たくさん勉強させていただきます。説明が速いですね。
- 前回と異なる分野での参加となったが、参加者がそれぞれ自分の意見を持っており、非常に参考になった。
- お疲れ様でした。説明が難しく理解ができませんでした。また、よろしく願い致します。いろいろ書きたいけれど、これを書く時間もありません…。
- 最初の説明、一気に話されたのではっきり言って把握できなかった。暑い！少なくとも終わりまではエアコンつけて下さい。
- 初めて参考になりました。おにぎりが良い。
- 大手メーカーのお菓子じゃなくて、北上の会社さんのお菓子が出たら嬉しいです。紙コップじゃなくて、小さいペットボトルがよいです。初めの円形で座る形は狭くてイヤでした。
- スライド上映時のBGM、歌詞のあるものはNGです。しかも音量大きすぎ！
- グループワークはせず、説明に時間をかけてもよかったのでは。
- 保健福祉は、これまでの直接関わる事がなかったので「弱み、強み」の意見を出せと言われても思いつかなかった。今回は少し勉強してきます。
- 皆さん、色々な背景があり、沢山意見を聞くことができ、早速勉強になりました。ありがとうございます。
- 完走できないかもしれませんが、可能な限り出席します。ファシリテーターに感謝。
- すぐに意見交換できるとてもよいグループメンバーさんたちで、今後がとても楽しみです。あついです。何か工夫はできないでしょうか。ウチワ？
- 次回までに推進体制について勉強することが必要と思っている。予算関係の資料があったほうが良いと思います。
- ずっとくすぶっていたことを市民が声を上げる場で主張できた。それに対し、自身がどうしていくかも含め、有意義だった。
- 将来の北上市のあるべき姿に真剣に参加できて嬉しかった。
- 皆さんがたくさん意見を出すことができれば、ひらめきが生まれると思います。少しでもその材料になることができれば嬉しいです。次回も頑張ります。
- 飲み屋が好きな人がたくさんいるので、飲み会をぜひしたいです。色々な視点を持つ人の考えを聞いて刺激を受けました。
- 自分自身の知らない北上市の良いところ、悪いところを多く知れました。
- マイク環境が悪い。
- 良いメンバーに会うことができたので欠席しないようにする。
- 抜けている、ズれているが仕方がない。良く人の話を聞いたり、計画を見てリハビリリハビリ。面白いメンツが入ってきていい。
- 初めて参加しましたが、どういう事をするのかわからなかったのが少しとまどいましたが、いろいろ考えさせられました。保健福祉の班でしたが、子育ても終わり、昔を思い出しながら頑張りますよう。

保健福祉

強み (よいところ・長所)

- 学童保育所が充実してきた。(多く建てられている) (1)
- 学童保育所が各所にある。(1)
- 無認可の保育施設がたくさんある。
- 保育園に入れなくても民間保育所の受け皿が豊富。(1)
- 幼・保・小の交流が強い。
- 保育園の環境が良い。(建物・給食) (1)
- 福祉に対する意識が強い。(1)
- 住みやすさランキングは県内1位であること。(3)
- 不満が出てこない満足している。→福祉に関して
- 健康づくりの指標数が多い。
- 検診の充実、毎年案内が来る。
- 要支援者への見守り、訪問活動がある程度行き届いている。
- 介護に対するサポートが良い。(2)
- 老人施設：北上市は花巻・水沢市より先行していると聞いている。
- 高齢者用の施設(民間)が多く出来てきた。(1)
- 乳幼児に対するサポートが良い。
- 産婦人科、小児科が充分にある。
- 子育て環境(赤ちゃんの駅etc)が少しずつ整ってきている。
- 育児支援センターが無料で使える。(育児環境Good)
- 乳幼児検診を受けやすい環境。(通知、場所、雰囲気) (1)
- 病院が多い。
- 家の建てやすいところである。土地がやすい。(1)

弱み (わるいところ・課題)

- 看護住宅の改修補助の充実不足。(1)
- 災害時要援護者、地域支援者が誰かもわからない。
- ボランティアの案内が少ない。
- 福祉関係のボランティア見えない(いるの?) (1)
- 福祉ボランティアがどんな活動をしているかもわからない。
- ボランティア活動への参加者がもっと増えればよい。(1)
- 障害者の使いやすい施設が少ない。
- 障害者用施設が少ないように見える。
- 県立中部病院は、必ずしも安心出来る病院とはいかない。
- 救急車到着までに時間がかかる。(北上の外)
- 歯科医の増加?
- 震災後の健康状態の変化の有無。(子供から高齢者まで)が気になる。
- 見た目で民生委員の負担が多い様に思う。
- 高齢者の施設入所待ちが多く聞かれる。(施設不足か) (2)
- 地域子育ての支援体制が判らない。
- 中央部側だけに目を向けた子育て施策。
- 北上市が出産、子育てがしやすい町なのかよくわからない。
- 幼児(対象)教育を受けられる機会が少ない。
- 保育園が少ないのではないか。
- 無認可の保育施設の経営状態があまり良いように見えない。補助金は十分?(3)
- 待機児童の解消がされているかわからない。(1)
- 保育園のバリエーションが少なく選択できない。
- 年度途中だと保育園の待機児童になる可能性が高い。(1)
- 幼児の医療日負担や認定される病気が狭い。
- 学童保育所。黒北地区は満員である。
- 大規模、小規模のバランスを見ていない(学童) (1)
- ワンストップで解決出来る相談窓口等の充実。(3)
- 停年退職者へのアドバイスがない。(1)
- 生活困窮者がひきこもりの方に対する支援が不足している。(3)
- 国保税が高い。
- 高齢者の働く場所が少ない。(1)
- 元気な老人を活かす機会がないように思う。
- 老人クラブの加入率が減少している。

教育文化

強み（よいところ・長所）

- ・大規模スポーツイベントの開催。（団体、北上マラソン、夏油ヒルクライム）（3）
- ・運動施設。
- ・市長のスポーツ熱。（1）
- ・立派なスポーツ施設がある。
- ・職業体験が中学生からできる。
- ・児童・生徒に合わせて支援学級を開設できている。
- ・学童保育所が充実してきた。
- ・高校まで、市内や近隣市町で豊富な選択肢がある。
- ・工業分野の教育。（1）
- ・市民大学がある。
- ・さくらホールを中心とした芸術へのかかわり。（1）
- ・様々な芸術団体があり、合同で発表できる場がある。
- ・さくらホールという間口が広く、可能性の大きい施設がある。
- ・さくらホールがあること。
- ・さくらホールがある。
- ・多種多様な芸術鑑賞の場がある。
- ・吹奏楽・合唱等長い歴史の積み重ねによる音楽人口の多さ。
- ・キッズ等子供達が芸術にふれる機会が多い。
- ・詩歌文学館がある。
- ・遊ぶ公園がたくさんある。
- ・豊富な文化・教育施設はある。（1）
- ・史跡が多い。
- ・ドキュメンタリー映画等のクリエイターが地元に住んでいる。
- ・伝統芸能が多い。（1）
- ・子供の頃から郷土芸能に触れる機会がある。（2）
- ・鬼剣舞という宝物がある。
- ・鬼剣舞がさかん。

弱み（わるいところ・課題）

- ・市のスタッフさんで外国語要員が少ない。（2）
- ・国際交流の場・意識不足。（3）
- ・学校予算が少ない。（1）
- ・道が狭いところ。
- ・夜は暗い。街灯がない。
- ・大学が無い。（1）
- ・中学のが学力が低い。
- ・学校教育の中でも「数字」での評価の部分が多すぎる。（1）
- ・学校によって教員のレベルに差がある。
- ・優秀な学生の流出。（5）
- ・食文化が低い。（1）
- ・食育が無い。
- ・さくらホールの活用が足りない。
- ・文芸支援が弱い。（1）
- ・文化財、伝統芸能のアピールが弱い。（1）
- ・芸術鑑賞の機会はあるけれども体験する機会はまだまだ少ない。（2）
- ・芸術を見に行くというだけの考え。
- ・芸術にお金をかけるゆとりのない人が多い。（2）
- ・まちなか博物館が生かされていない。
- ・文化・教育施設を活用しきれていない。
- ・さくらはまだまだ活用できる。
- ・震災の時に力になるような芸術のつながりがない。
- ・社会人の芸術参加へのきっかけ。（1）
- ・郷土芸能への子供達の取り組みが親の負担（経済的手間）になっている。
- ・運動公園に子供達が遊ぶところが欲しい。
- ・体育館が古い。

産業雇用

強み (よいところ・長所)

- 道路 (高速とかバイパス) が整備されているので流通が強い。 (2)
- 交通アクセス良好。→起業進出さかん。 (1)
- 道作りが良い。 (道路が多い)
- 芸能まつりの花火席が増えて楽しい。
- さくらまつりが県内外で認知されている。
- 飲み屋が多い。 (2)
- 暮らしに必要な商業が整っている。
- 魅力的な企業が集まっている。
- 企業誘致が進み就業先が多い。 (2)
- 誘致企業が多い。
- 自動車関連企業さかん。
- 企業立地活発。
- 企業間ネットワークさかん。
- 様々な業種がある。
- 雇用が多い。 (1)
- ジョブカフェの対応が細かい。
- ハローワークが比較的親身。
- 求人多い。
- 求人が多い。 (1)
- 求人者数は多い。
- 森林資源が豊か。
- 桑茶とかブランド化が進んでいる。
- さといもが美味しい。
- 産直がさかんだ。
- 農業法人が海外に進出したり頑張っている。
- 中心となる産業がある。
- スポーツが強い。 (学生・団体)

弱み (わるいところ・課題)

- 市民がイベントや活動に対して興味がうすい。
- 商店街で買い物する人が少ない。 (1)
- 他県からの観光客が少ない。 (夏・冬をもっとPRする事) (1)
- 通年通して観光資源に乏しい。
- 旅行に來たいと思わせるようなエンタテイメントに乏しい。
- 観光資源の連携的な取り組みが不足している。
- 通過型の観光地・施設しかない。 (2)
- 滞在型の観光が弱い。
- 契約・派遣等で正社員化を希望する声に企業が応えない。 (3)
- 正規雇用の求人が少ない。 (1)
- 正規雇用少ない。 (1)
- 求人数は数だけ。ミスマッチは多いのでは?
- 最近、求人を出しても応募者が集まらない。
- 非正規雇用では生きていけない。家族を養えない。
- 女性の働く場少ない。→正規雇用 (1)
- ブラック企業問題をもっと大きく取り上げるべき。 (2)
- 中間管理職に対するワーク・ライフ・バランスの推進が弱い。
- 若い世代の3年以内の離職数を公表するべき。
- 過労死数など公表すべき。
- 10代-20代が都会にいつてしまう。 (2)
- 子育て支援機関の充実。→少子化促進。 (2)
- 女性進出少ない。 (1)
- 育児と両立する事が多くの人々の理解を得られない。 (特に年配男性)
- 「育児は女のもの」という先入観を、企業経営者が根強く持っている。
- 労働者が「おかしい」と声をあげられる場がない。
- どんな支援があるかわかりにくい。
- 本当に環境 (雇用) が良くなっているが疑問。
- 研究機関少ない。大学等含め (金型のみ) (1)
- 企業の技術開発体制弱い。
- 企業の育児支援策の充実。
- 誘致企業に依存しているのでリスクが大きい。
- たくさんの企業が集まっても、パッとしない。
- 雇用環境の工場に向け、企業努力が目に見えない。
- 地元特産品が少ない。
- 全国に売り込める特産品が生み出せていない。 (1)
- 自慢できるお土産品がない。 (1)
- 農業従事者が高齢化している。
- 中山間地が多く住宅の集約が難しい。 (1)
- 農業法人少ない。
- 森林資源を活かしきれない。
- 産直の活性化。

生活環境

強み（よいところ・長所）

- ・リサイクルの意識が高い。
- ・定期的道路清掃が行われている。
- ・ごみの集積が守られている。
- ・ごみ不法投棄 監視カメラが普及している。
- ・不法投棄が少ない。
- ・落ちているゴミが少ない。
- ・エコバック利用者が比較的多い。
- ・ソーラー発電が活発。
- ・公園が整備されている。（1）
- ・自然が豊か
- ・森林等が多く空気がさわやかである。
- ・地元産農畜産物がすばらしくおいしい。
- ・消防車両及び備品の増備が推進されている。
- ・防災への取り組み（浸水危険地帯の住民説明）
- ・自主防災組織の活発化、拡大。（1）
- ・街がキレイ。（1）
- ・他の地域に比べれば保育所、学校の数が多く子供たちが通いやすい（4）
- ・地理的条件が良いので働く場が得やすい。（3）
- ・生活環境の中でも他県、市外からの住民に対し、近密感がある。（2）
- ・交通の便が良い。
- ・小学校に学童、保育所があって助かっている。
- ・工場等が多く若者の職場が多い→定着化向上
- ・区や公民館の活動が活発である。（1）
- ・県内でも農用地面積が多くあり多面的機能が強力である。
- ・高齢者にとっては医療機関が多く住みやすい。

弱み（わるいところ・課題）

- ・自然エネルギー施設が少ない。
- ・地球温暖化が急進している。毎日暑い。
- ・北上川の増水等の対応（1）
- ・避難所がわからない
- ・森林の手入れが進んでいない
- ・ごみの投げ捨てが多い。
- ・ごみの区分不良の再指導不足
- ・ゴミ手数料の有料化により不法投棄が多い（1）
- ・ゴミ袋が高い（1）
- ・無施設被害率が少ない。人間性（信用）良過ぎる。
- ・交通運転マナーが悪い人が多い。
- ・防犯面で不安がある。（1）
- ・暴走族っぽい人たちがいる。
- ・夜の（飲食面）防犯体制が弱い
- ・24時勤務が（夜勤等）多い会社のためか地域活動の不参加多い
- ・街路灯が少ない。つかないものもある。（3）
- ・子供たちの下校後の遊び場がない。（2）
- ・活動服が少ない。冬用のみ。
- ・バスが少ない
- ・県道の凸凹で近所の振動が激しい。
- ・道路補修状態が悪い（1）
- ・歩道のないところがある（1）
- ・冬の道路の除雪が不十分である。（2）
- ・税金が高い（市税・国民健康保険等）（1）
- ・老健施設が少ないため、家族の負担が大きい（1）
- ・耕作放棄田が増えてきた（1）
- ・中心部に賑わいが無い（1）

基盤整備

強み（よいところ・長所）

- 市道舗装整備は良い
- 道路は整備されてる（2）
- バリアフリー化進んでいる（1）
- 交通網が発達している
- 美しい景観資産が多い（1）
- 活力ある町でもある
- 住みやすさ県内No.1
- 公園整備の充実（2）
- 駅近に公園がある
- 公園整備
- 自然林が多い（4）
- 北上市東部の自然を残して欲しい（2）
- 図書館（本部）の周辺の整備が充実している
- 水道水がおいしい（2）
- 働く場が多い（2）

弱み（わるいところ・課題）

- 地方線公共交通が利用不便だ
- 公共交通の利用不便の解消（2）
- バス不便（2）
- 高齢者のバス無料化
- 観光地の路線バス本数（1）
- 市内をひとまわりできる定額バス
- 空家が多くなっている（4）
- 総合病院の高度化
- 農業用地か宅地用地か
- 土地利用制限が多い
- 下水道の充実（1）
- 歩道に整備してあるもみじの手入れが遅い。電線にぶつかる。むしろ、メンテを考えるとみじはやめた方が良い。
- 市内道路除雪
- 除雪が遅い
- 市道舗装率が遅い（2）
- すべての道にバリアフリーを！（2）
- 歩道整備通学路（1）
- 駅前の道路が渡りづらい。（地下道）
- 市道 車のスピードオーバーへの対策遅れ（住宅地）
- 工業用地の汚れ処理
- オンライン化弱い（1）
- みちの駅がない（1）

推進体制

強み（よいところ・長所）

- 高校生のボランティア活動（学校の体制）盛ん（2）
- 市街地でもスノーバスター活動が20年以上続いている（北上市）（1）
- NPOの活動がさかん（1）
- きたかみ未来創造会議があること。市民の評価があるところ。（1）
- この会議をもっていること。人の声を拾おうとしていること。
- 企業と地域が協力しあってまちづくりをしている。（1）
- 市民協働を大切にしようとしている。（1）
- 地域づくりの取り組みがさかん
- 地域の計画を自ら立案している
- 地域交流センター活動が盛んである
- 地域づくりに真剣味が出て来つつある。
- 地域づくりの主体が地域に実体としてなりつつある。
- 人口が少ないところ（地域）はまとまりがある！（1）
- コミュニティビジネスへのチャレンジが多い（1）
- 伝承芸能を核として地域での子弟教育がなされている。（1）
- 市民が色々な場に気軽に参加できること
- 広域行政の推進が進みつつある。
- 各部署とも市民の視点で行政担当は頑張っていると思う。
- 被災地支援が積極的
- 市の赤字が減少傾向
- だんだん市の部内の連携がとられてきている。
- ごみの分別が徹底している。（2）

弱み（わるいところ・課題）

- 地域の自主的な活動は慣れたものばかりに固定しがち（3）
- コミュニティセンター運用が硬直的になりがち（人の問題）（2）
- 活動する人は特定、固定的。負担過多で意識はあっても継続できない人が増えている。（役割分担が必要）
- コミュニティセンターがあることによって、従来のコミュニティーは崩れるのかも。
- 市内16自治協に対する指導が不足している。（市役所）
- 市民協働の実態が市民はよく分からない。（周知の仕方を工夫）
- 地域、行政、企業の連携は始まったばかり（2）
- 女性の上司がいまのところ不在（2）
- 市職員の数不足気味（1）
- 過去の事業の問題で、財政が厳しいところがある。
- 市議会との調整が難しい。市民協働の意義を理解できていない議員が多い（2）
- この会議がまだ市民に伝わらない。知られていない（2）
- 町歩き、ボランティアガイドなどの育成（1）
- 市民主体のイベントアピール（市外からお金、人が入ってくるような）（1）
- 市街地の地域活動への参加少なめ
- 近隣自治体のいろいろな資料を市民がわかるようにPRする
- 行政成果をもっと遠慮しないで周知報告すべき（1）
- 地域景観資産のチェック→内容が不備なら取り消す等
- 町中のシャッター街に対しての取り組みex) チャレンジショップ、市が借り上げる（1）